

よかかつどう
ひかり余暇活動がはじまりました

毎年たくさんのご応募をいただいておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で何度も中止・延期させていただきました。楽しみにして下さっていた皆さんには、ご迷惑をおかけいたしました。今年度は久しぶりに開催し、皆さんにお会いすることができました！楽しい夏の思い出になりました♪

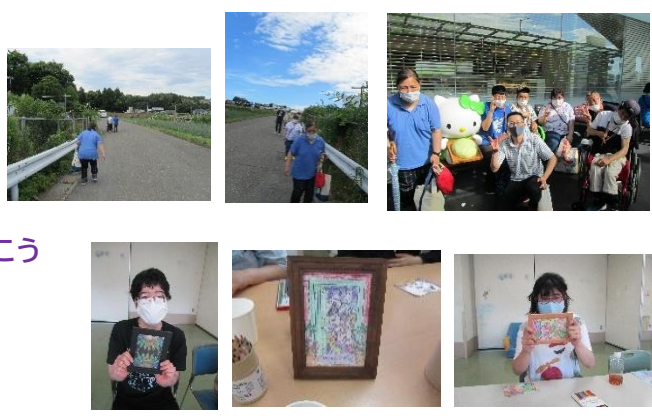
キラッキラ星

成人対象

イベント内容

余暇担当職員

- スクラッチアートに挑戦だ!!
- 公園ハウォーキングに出かけよう
- 流行中!!大人の塗りを楽しもう
- 海老名サービスエリアへお出かけに行こう
- 世界に一つだけのマイバックを作ろう
- 海ほたるへ行こう!!



小中高生対象

イベント内容

- 万華鏡ってどんなもの?
- MY Tシャツを作ろう



東戸塚地域活動ホーム
ひかり



第36号

余暇担当からコメント

こんにちは、余暇活動を担当している林です。
今年度はコロナの状況を鑑みながら、調理や飲食といった感染のリスクが高い活動を避け、創作を中心とする余暇活動を実施しています。参加者の皆さまからは「楽しかった」「また来たい」といった嬉しいお言葉をたくさん頂いた上半期でした。
下半期も皆さまの休日が充実した日になるような余暇を提供したいと考えています！

1日限定コラボパン販売を行いました!!



品濃小学校のみなさんとコラボパンを作りました。

5/21(土)1日限定でコラボパン販売を行いました♪

限定100食の販売!なんと開始1時間程ですべて完売!

品濃小学校の生徒さんやご家族、先生も来てくださいました。地域の方も限定パンを楽しみにしていたとお声をかけてくださいました♪

当日は、DEM(パン工房)のスタッフも出勤し、パン作りと販売を行いました。パン販売の他にも自主製品販売や、ひかり名物「顔出しパネル」の展示も行いました。限定パンと一緒に写真撮影をしている方もいらっしゃいました。久しぶりのイベントで地域のみなさんと楽しい1日を過ごすことができました。※当日のチラシです!



品濃小学校のみなさん & 東戸塚地域活動ホームひかり

1日限定 コラボパン

昨年度、品濃小学校3年1組のみなさんが考えたレシピでコラボパンをつくりました。
小学生のみなさんが考えてくれたレシピでDEMパン工房のみなさんが「さんのいっちパン」をつくりました♪
素敵なコラボパンが5/21(土)1日限定で販売します。

限定100食!!
¥100

チーズ、ハチミツ、カスタードが入っています。チーズが苦手な方にも食べていただけるようなレシピになっております。

品濃小andひかり
コラボパン

1日限定
さんのいっちパン
2022年5月21日(土) / 12:30-14:30

- ・ 限定100食の販売になります、無くなり次第終了となります。
- ・ 館内のご飲食はお控えください。
- ・ ご予約は受け付けておりません。
- ・ 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。ぜひ、お立ち寄りくださいませ。

TEL:045-828-2820 FAX:045-825-3199
〒244-0805 東京都川崎市上野毛4-9-9
E-mail:info@hikari.jp
HP: https://www.hikari.jp

東戸塚地域活動ホーム
ひかり
TEL:045-828-2820 FAX:045-825-3199
〒244-0805 東京都川崎市上野毛4-9-9
E-mail:info@hikari.jp
HP: https://www.hikari.jp

ひかりホームページ



第10回ぷちだがしや楽校 Final! に出店しました!

「あたたかいつながり」「地域の方で子どもをみまもる」「おたがいをしる」



ひかりの職員も楽しんでいました!



新型コロナウイルス感染拡大防止の為、小規模、少人数での開催でした。イベントでは「バルーンアート」や「子どもマルシェ」等、ワクワクする内容となっていました。地域のみなさんと関われる素敵なイベントでした。

ひかりは自主製品販売・パン販売を行いました♪

開催場所は、東戸塚地域ケアプラザ・東戸塚地区センター・東戸塚地域活動ホームひかりで行いました!

MY★HISTORY★



第6回目は、石田 涼さん（日中活動：DEM）のご紹介です。

いつもニコニコ笑顔の涼さん、ひかりではパン工房 DEM グループに所属されています。

作業中は真剣にパン作りを行い、休み時間は仲間と楽しそうにリラックスして過ごされています。

そんな涼さんのお気に入りのパンはクリームパン（商品名：グローブ）だそうです。

ひかり以外にもアクティブに活動されているそうです。

今回は長年習われている「書道」について、涼さんとご家族にインタビューさせていただきました。

ひかりのおすすめパンは
「クリームパン」です！

大きな声でハッキリこたえてくれました



Q&A

Q1 いつから習い事をはじめましたか？

小学3年生頃からはじめました。お友だちのお母さんが定期的に（教室）字を書くことの楽しさを教えてくださったのがきっかけです。

Q2 思い出に残るエピソードはありますか？

筆をもって字を書くのは好きですが、ひらがなの50音字もすぐ忘れてしまいます。

毎週、「あ・い・う・え・お」の練習から始めたり、その日の昼食のメニューやDEM（ひかりのパン工房）で作ったパンの商品名など1桁日記を書いたりします。

Q3 習字の渡辺先生との関係性は？

涼が何を書くか忘れてしまうと、渡辺先生から「涼さんはすぐ忘れちゃうんだから～」と言われ、涼は「いいの～いいの～」笑顔いっぱいこたえています。先生の根気強さに、いつも頭が下がります。まるで二人の掛け合いは漫才師の様で、それが涼にとって心地良いのかもしれない。

Q4 習い事を続ける秘訣を教えてください

行きたくないときは、休む！気持ちに余裕がないと楽しく出来ないので、涼の意思に任せています。

Q5 涼さんとお母様からコメント

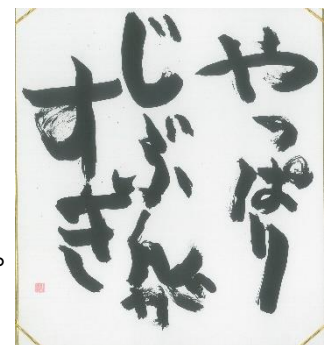
おかげさまで、たどたどしくはありますが自分の名前も漢字で書けるようになりました。

この2年間は何かと我慢の時で何となく涼の笑顔も減り、

ちょっぴり心配していましたが、夏休みに念願の泊旅行に行ってきました。

これからも楽しいことを見つけつつ、

ジャムおじさんに負けにくいくらい美味しいDEMパン作り頑張ります。



涼さんの作品です

わたしのお気に入り

職員コラムリレー 大石 圭子

Netflix 配信の「ウ・ヨンウ弁護士は天才肌」という韓国ドラマをご存じですか？（邦題は微妙ですが…）自閉スペクトラム症で抜群の記憶力を持つものの、社会性やコミュニケーションに難ありの新人弁護士が壁にぶつかりながらも、周囲の人々に支えられて成長していく法廷ドラマです。

ヨンウ役女優がとても上手く、特性を捉えた表情や話し方、ぎこちない動きを可愛らしく表現しています。オープニングの音楽やヨンウのこだわりのくじらグッズだけの部屋もとても素敵です。

脚本も秀逸で毎回現実の社会問題をテーマにしており、考えさせられることや学びが多くあります。ヨンウが自閉症について「正式な診断名は自閉スペクトラム症で特徴は千差万別」と言ったり、アスペルガー博士について語るシーンもあつたりするなど、ASDを正しく伝えようという意図が感じられるのも好感が持てました。重い障害を持つ被告の母親が「同じ自閉症なのにあまりに違う。大抵はうちの息子のようでしょう」と複雑な心境をヨンウに語る場面はとても印象に残っています。

エンタメ性も上手く取り込んであり、美しい景色に癒され、魅力的な登場人物に泣いたり笑ったりさせられる、お気に入りのドラマです。



新しい職員の紹介

★ 今井康行 相談員 ★

Q1 出身地はどこですか？

⇒新潟県

Q2 趣味は何ですか？

⇒旅行ではなくて「旅」！！「青春18きっぷ」と「週末パス」は心友（しんゆう：心の友）です。知らない方は「JR お得切符」で検索

Q3 好きな芸能人は誰ですか？

⇒男性なら織田裕二さん、女性なら宮崎あおいさん。

好きなアーティストは川本真琴さん（この方を知っている人は大体年代が分かります）

最後にみなさんへメッセージをお願いします！

初対面の方には九割九分「冷たそう」「怖そう」「融通が利かなさそう」「神経質そう」など、それはもう散々な印象を持たれますが、実際に話しかけてみてください。きっとその印象が変わるはずです。

※ただし、100%の結果を保証するものではありません。

4月から基幹相談支援センターの相談員に仲間入りした今井康行相談員です。背が高くクールな印象の今井相談員。なかなかお話するチャンスがない方もいらっしゃると思いますが、話し出すとチャーミングな一面も見られるので声をかけてみてください。そんな今井相談員にインタビューしてきました。

ひかりのおすすめパンは「食パン」です！



おしらせ

- ・ぴっぴおもちゃ交換会 AND お楽しみ会は延期となりました。
- ・余暇支援事業の募集は10月から始まります。

社会福祉法人ひかりの日々の

★ ブログをアップしています。★



東戸塚地域活動ホーム

ひかり

TEL:045-828-2820 FAX:045-825-3199

〒244-0805
横浜市戸塚区川上町4-9
E-mail: info@y-hikari.jp
HP : http://www.y-hikari.jp

(アクセス)

JR東戸塚駅改札を出て西口(右)へ。
駅舎を出て左手つきあたりの階段を下り、横断歩道を渡ったところです。

